



第9号

学校だより

けやき

平成29年10月4日
宇都宮市立上河内中学校
発行責任者 校長 西原 良一



学校に新しい先生が・・・

10月2日の本校のホームページに記事を掲載しましたが、「学校に新しい先生が・・・」とは言っても、7月に病氣療養のために休みに入った1学年所属の大塚晋之介教諭の療養期間が延びたことに伴い、ようやく補充教員が着任しただけなので、実質的には教員の数が増えたわけではありません。それにしても、とにかく、これまで居なかった新しい先生が、本校で勤務することになりましたので、これからよろしくお願いします。本人からのメッセージがありますので、ご紹介します。

はじめまして。中村 光貴（なかむら みつたか）と申します。
年度途中ですが、このたびご縁がありまして上河内中学校でお世話になることになりました。

教科は、理科を担当します。理科は「難しそう」と思われがちですが、身近な自然現象の疑問を一つ一つ解き明かす、とても楽しい教科です。新しく学ぶ言葉や記号などは分かりやすく丁寧に教えることを目標に力を尽くしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



※ 中村先生の担当する学級等については、10月2日にプリントを配布し、ホームページにもUPしてあります。

実は、中村先生以外に、もう一人、9月11日のホームページでご紹介しましたが、寺崎 裕史（てらさき ゆうじ）先生が、宇都宮大学教職大学院に通う学生（県北の中学校に籍を置く、14年の教職経験をもつ現役バリバリの先生です）として、しばらくの間、本校に通って勉強（研究）をすることになっています。すでに半月ほど、主に2年生の数学の授業を中心に参観をされています。

もちろん、本校職員というわけではないのですが、現役の経験豊かな先生ですので、授業だけでなくいろいろな点で生徒と触れ合いながら、週3日程度ですが、生徒にとっては新しい先生が増えたような感じを持っていることと思います。

寺崎先生からもメッセージがありますので、ご紹介します。

宇都宮大学教職大学院1年の寺崎 裕史（てらさき ゆうじ）です。那須塩原市の中学校で14年間教師を務め、今年度4月から大学院で勉強しています。専門教科は数学です。

大学院の教育実践プロジェクトとして上河内中学校にお世話になることになりました。数学を学ぶ子どもたちのサポートができればと思います。

具体的には、数学のよさや楽しさを実感する学習指導を進め、学ぶ意欲の向上を目指していきたいと考えています。また、変化の激しい時代の中を生きていく子どもたちと一緒に学び続けることの重要性についても考えていきたいです。どうぞよろしくお願いします。



上河内中学校は、もともとの教職員数が少ないため、子どもたちが接する教職員（大人）は大規模校に比べて当然限られてしまいます。ですから、今回のように新たに一人でも多くの教職員（大人）が加わることは、子どもたちへのよい刺激となることと思っています。



お弁当の日に関連して



10月4日（水）は上河内中学校地域学校園（地区の小中一貫教育）で取り組んでいる「食育」の実践で「お弁当の日」となっています。

これに関連しての話題ですが、3年生の大森愛美さんと鈴木望未さんが、宇都宮市が毎年行っている「あなたのためのお弁当コンクール」で見事「優秀賞」を獲得し、先日開催された「うつのみや食育フェア」のメイン会場で表彰式と調理の実演をして来ました。2人には「食育フェア」の前に受賞の感想を書いてもらっていたので、それをご紹介します。

レポート審査をクリアし、実技審査を行わなければならないと決まった時は、時間内に終わることを第一とし、味や見た目の工夫、食中毒への配慮など短い期間の中で行うことがたくさんありました。本番では、緊張感の中で焦ることはありましたが、時間内に終わらせることができて良かったです。

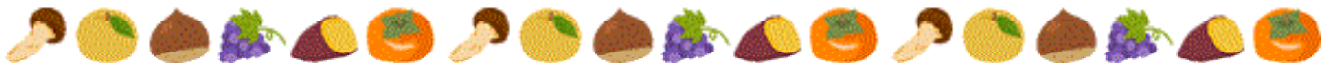
大森 愛美 さん



二人が受賞したお弁当

一次審査が通ったと聞いてから二次審査まで1週間しかありませんでした。それから何度も練習を重ねて二次審査に挑みました。二次審査では審査員もいて、とても緊張しました。いろいろハプニングもありましたが、時間内に終わってほっとしました。結果は想像していたよりも良かったです。お弁当へのアドバイスをくれた先生方にも感謝しています。県大会に向けてお弁当も改良できるところはして、時間も短縮できるようにしたいです。

鈴木 望未 さん



紙面の関係上、前回（第8号）で紹介できなかった文化部の部長さんのコメントを紹介します。

○ 吹奏楽部 大森 加奈子 さん

私達吹奏楽部は”限界をこえろ”をモットーに日々活動に励んでいます。夏休み中はほとんど一日練習が入っていて、皆お弁当を持ってきて午前9時～午後4時まで練習をしていました。けれど、夏のコンクールでは「銀賞」という結果で自分たちの音の未熟さを感じました。9月に入ると毎日練習が始まります。ジュニア芸術祭に向け、日々の練習を積み重ね、もっと上を目指したいと思っています。そして、文化祭まで部長という役割をしっかりと果たし、次の部長へとつないでいけたらと思っています。（コメントは9月初旬に書いてもらったもので、吹奏楽部については文化祭終了まで3年生が引き続き部長を務めることになっています）



○ 美術部 鱒淵 日菜 さん

美術部は、2年生4人、1年生が5人の計9人で活動しています。美術部は「運動会」「文化祭」「新入生歓迎会」の大型作品を毎年作っています。なので、よく体育着に絵の具がついたりします。ちなみに今は文化祭の大型作品で何を書くか考えています。ふだんは、自由にスケッチブックに絵をかいたりしています。これからは1年生、2年生で力を合わせてよい作品ができるようにがんばりたいです。



間もなく1学期が終わり通知票が手元に届くこととなります。記入されている内容をよく見て、2学期のステップアップにつなげてください。